

愛知芸術文化センター（栄施設）指定管理者運営モニタリング結果（2020年度）

1 施設の概要

施設名	愛知芸術文化センター（栄施設）				
所在地	名古屋市東区東桜一丁目13番2号				
設置根拠	愛知芸術文化センター条例（平成4年（1992年） 供用開始）				
設置目的	芸術文化の振興及び普及を図るため				
施設概要	延床面積	109,062.07 m ²	地下5階・地上12階・塔屋1階建て、鉄骨鉄筋コンクリート造		
	主な施設	愛知県芸術劇場（大ホール、コンサートホール、小ホール、大・中リハーサル室） 愛知県文化情報センター（アートプラザ、アートスペース） 愛知県美術館【県直営部分】			
	開館時間	午前9時から午後10時まで			
	休館日	毎月第1月曜日及び第3月曜日、年末年始			

2 指定管理概要

指定管理者名	公益財団法人愛知県文化振興事業団				
指定期間	第2期：2019年4月1日から2024年3月31日まで（第1期から継続） ※第1期：2014年4月1日から2019年3月31日まで				
指定管理者選定時の主な提案内容とその実施状況	愛知県芸術劇場の午前9時前の時間外利用への対応（2014年4月から実施）、館長兼プロデューサーや舞台技術職員等の設置による組織体制の強化（2014年4月から実施）、地域の特性や県民ニーズの動向、最新のトレンド等を踏まえた先駆的、実験的な舞台芸術への取組（2014年4月から実施）				

3 利用状況

（単位：%）※アートプラザのみ人数

区分	2020年度		2019年度		増減 （①－②）
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
大ホール	—	24	—	81	△57
コンサートホール	—	43	—	76	△33
小ホール	—	66	—	71	△5
大リハーサル室	—	43	—	66	△23
中リハーサル室	—	36	—	90	△54
アートスペース	—	31	—	62	△31
アートプラザ	—	88,533	—	237,229	△148,696

※計画値とは、指定管理者を選定する際に提出された計画値を指します。

4 収支状況

（単位：千円）

区分	2020年度		2019年度		増減 （①－②）
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
収入計	1,642,042	1,434,587	1,585,440	1,575,215	△140,628
利用料金収入	425,695	74,238	411,540	376,067	△301,829
指定管理料	1,027,969	1,230,062	978,131	1,008,371	221,691
その他	188,378	130,287	195,769	190,777	△60,490
支出	1,642,042	1,467,366	1,585,440	1,513,761	△46,395
収支差	0	△32,779	0	61,454	△94,233

5 モニタリング結果

(1) 総合評価

評価	評価内容
A	2020年度は第2期指定管理期間の2年目となり、第1期指定期間に引き続き、芸術文化センターの施設運営は適切に実施されている。特に、新型コロナウイルス感染症により、貸館の利用が大きく減少するなど多大な影響を受けながらも、施設利用に対する独自のガイドラインの作成やオンライン配信の活用を行うとともに、利用料金の減免等の対応に迅速に取り組むなど様々な形で文化芸術活動を継続したことは高く評価できる。また、アンケート等により利用者ニーズの把握に努め、利用者が快適に施設を利用できるよう感染症対策や丁寧なサポートを行った結果、利用者満足度については、平均値が過去最高となっている。さらに、県内の実演家団体や近隣の商業施設、市町村文化施設など幅広く連携・交流を図り、地域全体で芸術文化の振興に努めており、県の求める水準を満たしている運営であった。

(2) 区分ごとの評価

区分名称	評価	評価内容
基本項目	A	利用者の平等な利用の確保や施設の管理者として、関係法令の遵守、必要な資格の取得など県が求める水準で運営を行っている。
施設の適正な管理	A+	施設の適正な管理に向けて、施設の修繕や関係課室等との連携を積極的に図るなど県が求める水準を上回る運営を行っている。
サービスの維持・向上	A	質の高い舞台芸術の創造・発信に向けて、新型コロナウイルス感染症の影響により利用状況は減少したものの、オンライン配信の活用など工夫を重ねた公演を積極的に行うなど、県が求める水準で運営を行っている。
運営等の安定性	A	日頃から省エネに努めており、収支状況、人員配置、財務状況なども適正であり、県が求める水準で運営を行っている。

【評価の基準】

S 県の求める水準を大幅に上回る A+ 県の求める水準を上回る A 県の求める水準（業務仕様書の水準）
B 県の求める水準に対して一部不十分 C 県の求める水準に対して不十分

(3) 今後の対応等

引き続き、指定管理者と協力して本県の文化芸術の創造・発信に努める。

6 利用者からの反応

<貸館利用者・自主事業来場者について>

○利用者満足度調査（郵送調査）：評価点平均が3.83点（4段階評定、最高4）

○自主事業来場者調査（Web アンケート調査）：「公演の内容」について4段階（とても満足・満足・不満・とても不満）で評定していただいた。回答者のうち、「とても満足」「満足」と回答した方は、アンケートを実施した全事業の相乗平均で、96.6%と、ご来場いただいたお客様のほとんどにご満足いただけました。

<芸術文化センター来館者について>

主な意見・要望等の内容及び対応状況

○美術館のトイレのカバン掛けの位置が高くて使いづらい。

→低い位置に追加設置した。（フォーラムのトイレは令和元年度に実施済み）

○駐輪場がいつもいっぱい停めづらい。

→定期的に放置自転車かどうか識別するための札を付け、所定場所に移動させて保管している。

→一定量に達したため2020年度に廃棄処分を行った。

○コンサートホールでの公演時にスタンディングオベーションをし、その際スタッフに注意され不快だった。ホール内で案内スタッフの声掛けの案内が不快だった。

→両件とも速やかに事業団内や関連業者と情報共有し、対応した。

7 その他

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月25日から6月1日まで愛知芸術文化センター（栄施設）は全館臨時休館とした。
- 愛知県芸術劇場及びアートスペースの利用について、新型コロナウイルスの感染防止を理由にキャンセルした場合は、施設利用料金を全額返還した。
- 愛知県芸術劇場（大ホール、コンサートホール及び小ホール）について、7月1日から、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた上での利用は、施設利用料金を50%減免とした。
- 自主事業について、新型コロナウイルス感染症の影響により21事業を中止としたが、事業内容の見直しやオンライン配信の活用による代替公演等を実施したほか、文化庁の受託事業として「ジャパン・ライブエール・プロジェクト@あいち」を実施し、文化芸術を鑑賞できる機会の確保に努めた。

○ 問い合わせ先

県民文化局文化部文化芸術課振興第二グループ
電話：052-954-7476（ダイヤルイン）
ファクシミリ：052-972-6075
メールアドレス：bunka@pref.aichi.lg.jp